



**贈る側は「花」、もらう側は「家族との時間」。贈りたいもの、もらいたいものへの意識に差。**

## 「母の日コム 贈る人もらう人アンケート 2016」結果発表

母の日にかかる予算は、昨年に比べ、5,000円未満は増加、  
5,000円～10,000円未満が減少する結果に。

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、食品、生活雑貨、旅行など生活関連産業の企業に参画いただき、お母さんや奥様へありがたいの気持ちを伝えたいという方のために母の日のプレゼントや過ごし方を紹介する情報提供ポータルサイト「母の日コム」(<http://www.hahanohi.com>)を、2006年から毎年母の日期間限定で展開しています。このたび、インターネット上で、「母の日コム 贈る人もらう人アンケート 2016」(略称:母の日コムアンケート 2016)を実施しましたので、その結果を以下の通り発表します。

### 《アンケート概要》

実施期間: 2016年2月23日～3月22日

実施方法: インターネット上で、贈る人ともう人それぞれに、母の日についてアンケートを実施。  
有効回答数、贈る人 3,484人、もらう人 690人。

\*「母の日コム 贈る人もらう人アンケート」は、2006年から毎年実施しています。

《アンケート結果ダイジェスト》 \*アンケート結果詳細は、別紙(次頁以降)を参照ください。

#### ◆贈る側は「花」、もらう側は「家族との時間」。

贈りたいもの、もらいたいものへの意識に差。

#### ◆母の日にかかる予算は、5,000円未満が約7割。

昨年に比べ、5,000円未満は増加、  
5,000円～10,000円未満が減少する結果に。

#### ◆贈りたい花、お母さんがもらいたい花は、

長く楽しむことができる「鉢物」「プリザーブドフラワー」が多数。

#### ◆母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」。

#### ◆母の日に、実の息子・娘以外に、プレゼントをもらいたいのは、

夫が圧倒的多数。

### 《母の日コムについて》

母の日期間限定の情報提供ポータルサイト「母の日コム」(<http://www.hahanohi.com>)では、母の日にプレゼントを贈ったり、一緒に時間を過ごしたりと、お母さんや奥様に日頃伝えきれない感謝の気持ちを届けるためのアイデアやヒントを紹介しています。食品、生活雑貨、旅行など生活関連産業の企業を中心に参画いただき、2006年3月に立ち上げたこのサイトは、以来毎年3月中旬から5月末までの期間限定でオープン。今年は3月23日にグランドオープンし、5月31日まで展開します。サイト内は、「フラワー」、「グルメ」、「洋菓子」、「和菓子」、「くらし・生活」、「美・健康」、「ファッション」、「旅行・体験」の8つのカテゴリに分かれています。希望するテーマに沿って閲覧し、参画企業・団体のウェブサイトへ入り、希望の商品・サービスを購入いただくこともできます。また、オリジナリティあふれる母の日にしたい方にむけた各種読み物コンテンツや、国によって異なる母の日の習慣を紹介する「世界の母の日」特集を掲載するほか、お母さんに伝えたいメッセージを募集する「母の日伝えたいメッセージ投稿キャンペーン」なども展開しています。

母の日コムでは、5月第2日曜日(今年は5月8日)の母の日に向け、各参画企業のコンテンツを順次追加し、より多くの方々に利用していただけるポータルサイトとして、コンテンツを充実させていく予定です。母の日コムは、花だけではなく多様なコンテンツを提供することで、参画企業と当社双方の顧客満足を実現し、パートナービジネスを強化していくことを目的としています。

《アンケート結果詳細》 \*アンケート結果の一部は、4月7日(木)に、母の日コム上でも公表します。

◆贈る側は「花」、もらう側は「家族との時間」。贈りたいもの、もらいたいものへの意識に差。

もらう人に向けた「母の日に、どんなことをしてもらえたら嬉しいですか?」の問いに対し、「家族と一緒に過ごす時間」が 29.6%と最多になっています。次いで「お花のプレゼント」をもらうとうれしいとする人が 25.1%、「メッセージ・手紙をもらう」とうれしい人が 21.6%という結果となりました。お母さんは、家族との“時間”を大切にしたいと考える傾向があると言えます。

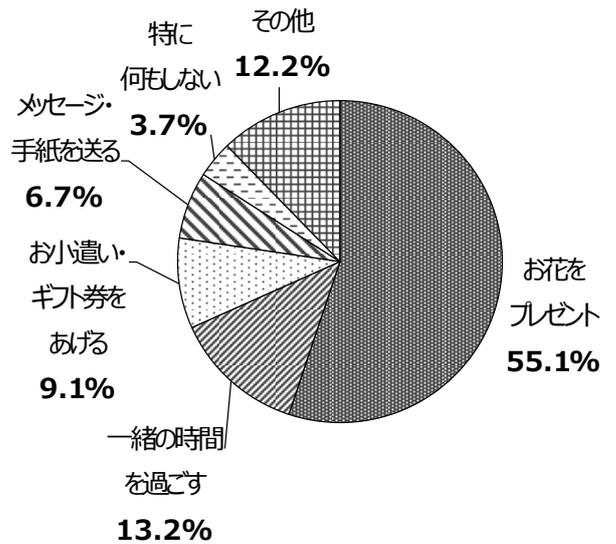
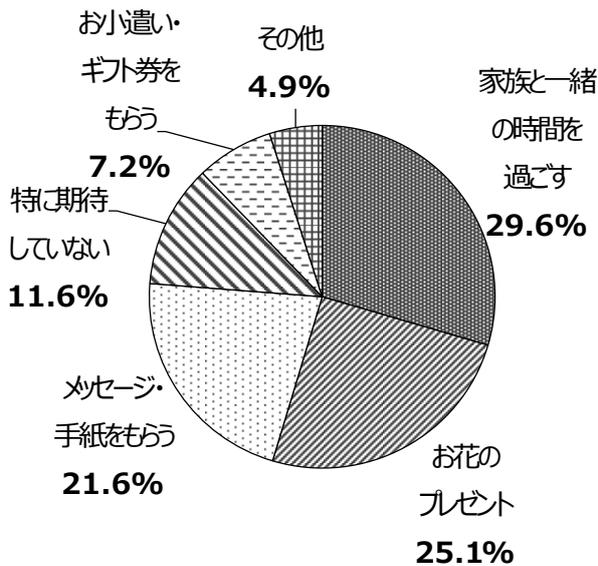
一方、贈る側は、「お花をプレゼント」という回答が 55.1%と過半数を占めており、「一緒に時間を過ごす」は 13.2%となり、もらう側のお母さんと、贈る側とで、意識の差が見てとれます。

【もらう人】 母の日に、どんなことをしてもらえたら嬉しいですか?

【贈る人】 今年の母の日にはどんなことをしようと思いますか?

【もらう人】

【贈る人】



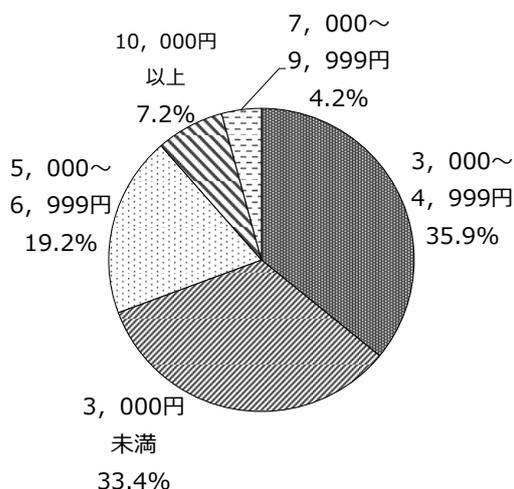
◆母の日にかかる予算は、5,000円未満が約7割。昨年に比べ、5,000円未満は増加、5,000円～10,000円未満は減少する結果に。

母の日のプレゼント予算は、3,000～5,000円未満(35.9%)が最多、次いで3,000円未満(33.4%)となり、5,000円未満の回答が合わせて約7割を占めています。

5,000円未満は、同設問調査を開始した2008年58.0%から2013年69.5%までは増加傾向にあり、2013年以降は、2014年67.9%、2015年64.6%と減少傾向にありましたが、今年は一転、69.3%と増加しています。

対して、5,000～10,000円未満は、2010年32.9%から2013年27.0%までは減少傾向にあり、2013年以降は、2014年28.1%、2015年29.5%と増加傾向にありましたが、今年は一転、23.4%と減少しています。

【贈る人】 今年の母の日のプレゼントのご予算はどれくらいですか?



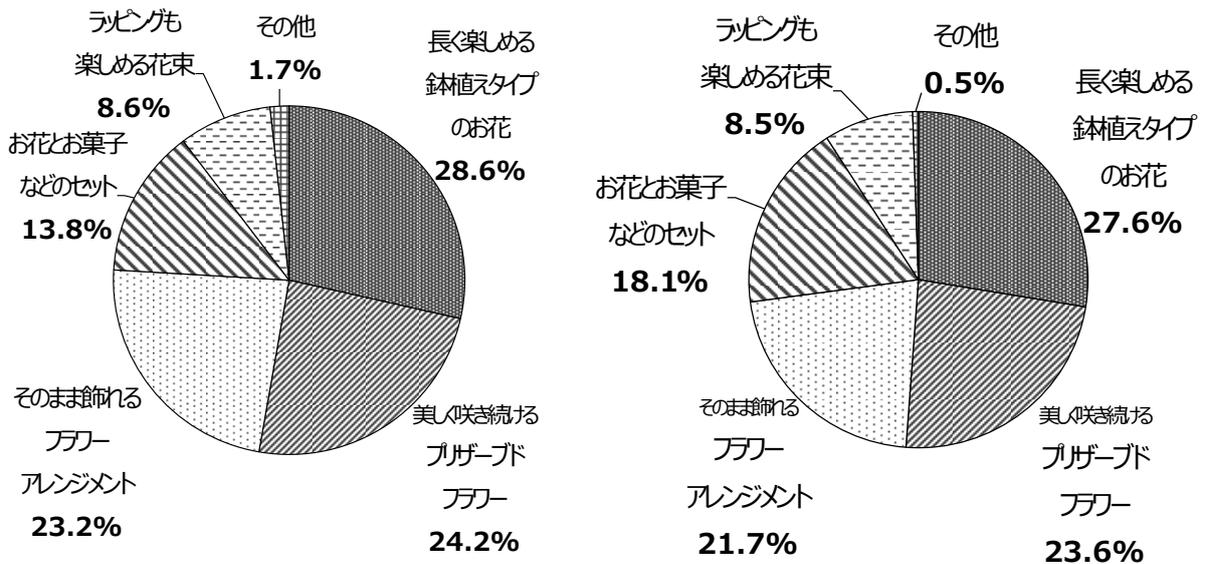
**◆贈りたい花、お母さんがもらいたい花は、長く楽しむことができる「鉢物」「プリザーブドフラワー」が多数。**

もらう人への「母の日にもらうとうれしいお花のタイプはどれですか?」、贈る人への「母の日にお母さんに贈りたいお花のタイプはどれですか?」という問いに対し、どちらも「鉢植えタイプのお花」(もらう人 28.6%、贈る人 27.6%)が最多となり、次いで「プリザーブドフラワー」(もらう人 24.2%、贈る人 23.6%)となりました。  
贈ってからも長く楽しむことができる花を選ぶ人が、もらう人、贈る人どちらも過半数を占めています。

**【もらう人】 母の日にもらうとうれしいお花のタイプはどれですか?**  
**【贈る人】 母の日にお母さんに贈りたいお花のタイプはどれですか?**

**【もらう人】**

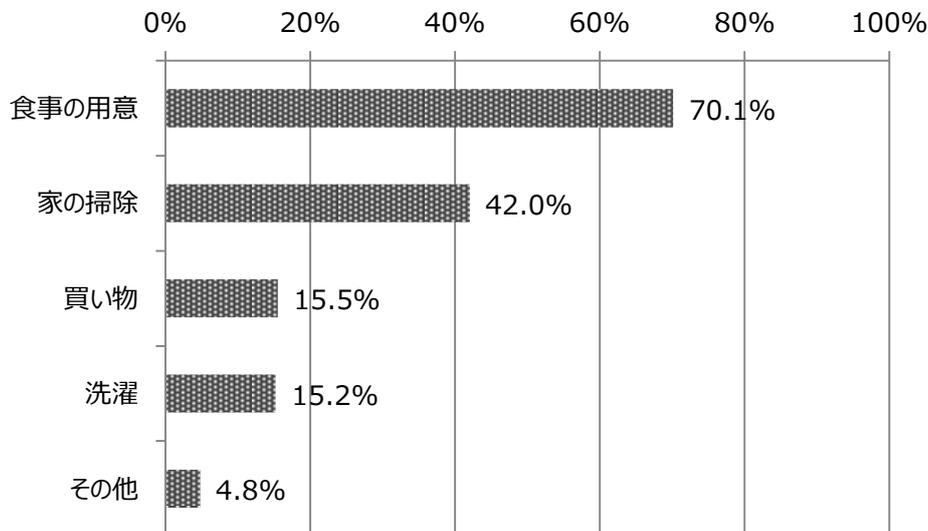
**【贈る人】**



**◆母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」。**

「母の日にしてもらうとうれしいお手伝いはどれですか?」という問いに対して、「食事の用意」が最多となり、次いで「家の掃除」、「買い物」、「洗濯」となっています。

**【もらう人】 母の日に、どんなお手伝いをしてもらえると嬉しいですか? (※複数回答)**



**◆母の日に、実の息子・娘以外に、プレゼントをもらいたいのは、夫が圧倒的多数。**

もらう人への「今年の母の日、実の娘や息子以外でプレゼントをもらえたら嬉しい方を教えてください。」という問いに対して、「旦那様」と回答した人が、圧倒的に多い結果となり、お母さんは、母の日に夫からも贈り物をもらいたい、感謝されたいと考えていることがわかる結果となりました。

**【もらう人】 今年の母の日、実の娘や息子以外でプレゼントをもらえたら嬉しい方を教えてください。**

(※複数回答)

